

循環器・呼吸器病センター 看護の日

循環器・呼吸器病センターでは、5月11日(月)～5月17日(日)を看護週間として1階ホスピタルストリートにフローレンス・ナイチンゲールの肖像画や功績の紹介をはじめ、看護師の働く姿や研修に励む様子の写真を掲示しました。また、パネルと一緒に生花を飾ったことで、多くの方が足を止めてご覧になっていました。

期間中は、日本看護協会が定めたキャラクター「かんごちゃん」を全看護師が名札に貼り、広く「看護の日」をアピールしました。

7月31日(金)は「ふれあい看護体験」を開催します。将来看護師を目指す高校生ができるだけ多く参加頂けるようにホームページや近隣の高校を通じてご案内します。看護技術体験(血圧測定、車椅子操作、高齢者体験など)や現場で働く看護師との交流会も予定しています。看護の素晴らしさを実感していただける機会となるよう取り組んでいきます。

看護の日の展示の様子



「かんごちゃん」
シール

ホスピタルストリートに看護週間の掲示と生花を飾りました



「活き活きと働く看護師」や「研修に取り組む看護師」の写真を掲載しました